

北星学園大学 後援会だより

VOL.150



Hokusei Gakuen University

北星学園大学

北星学園大学短期大学部

発行日

2022年12月1日

発行者

北星学園大学後援会事務局

〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号

電話 (011) 891-2731

印刷 山藤三陽印刷株式会社



地区別父母懇談会 3年ぶりに対面開催

今年は3年ぶりに道内各地（旭川、北見、釧路、帯広、函館、苫小牧）で地区別父母懇談会を開催し、11月5日（土）の第2回札幌地区父母懇談会をもちまして今年度の地区別父母懇談会を終了いたしました。今年度は、全会場合計で288組の申し込みがあり、多くの皆様にご参加いただきました。コロナ禍のため会食などは行いませんでしたが、学科教員による個別面談や就職支援課職員による就職相談を行いました。札幌会場では大谷地キャンパスを自由に見学していただき、地方会場では個別面談までの待ち時間に、教育支援課第一課長による本学の修学についての説明動画をご覧いただきました。父母懇談会を通して、お子様の大学生活についてご理解いただける良い機会となったことと思います。

父母懇談会終了後にはWebアンケートに回答いただき、多くの感想や労いの言葉をいただきました。ありがとうございました。ご意見やご要望につきましては、さらに充実した父母懇談会を開催できるよう参考にさせていただきます。来年度の後援会行事の日程は、決まり次第『後援会だより』や大学ホームページにてお知らせいたしますので、ぜひ来年度もご参加ください。

（ご父母の皆様からのアンケートより）

- ・担当の先生が丁寧に説明してくれたので、知りたいことが聞けてとても参考になりました。（旭川）
- ・とても有意義な懇談会だと思います。大学生とはいえ子どものことはとても気になります。自分の耳で聞ける機会があるのは本当にありがたいです。（苫小牧）
- ・子どもと今後の履修について話し合う良いきっかけとなりました。（北見）
- ・初めての参加でしたが、直接担任の先生とお会いしお話しできたことが嬉しく参加して良かったです。また就職支援の方と編入学後の就職活動について確認させていただき、不安が無くなりました。（苫小牧）
- ・子どもがどのような施設で学んでいるか知れたかったので、学内見学ができて良かったです。感染対策がしっかりされていて安心しました。コロナがなければ、学食利用もしたかったです。（札幌）



全体会での教員紹介の様子（8/27旭川）



全体会での副学長からの挨拶（8/28北見）



就職相談の様子（9/3釧路）



個別面談の様子（9/4帯広）



就職相談課での就職相談には多くの保護者の方にお越しいただきました。（11/5札幌）



個別面談は、感染予防対策を徹底して行いました。（11/5札幌）

2022年度 修了式・卒業式のご案内

2022年度 北星学園大学・北星学園大学短期大学部 修了式及び卒業式を以下のとおり「2部制」で挙行する予定です。また、新型コロナウイルスの感染状況等によっては、中止あるいは開催方法の変更等がございますので、ご了承ください。

なお、正式なご案内は、2023年3月3日の卒業生名簿発表後に卒業生を対象に行います。

1. 日 時：2023年3月15日（水）
 - 1部：経済学部・短期大学部・経済学研究科
開場：10時30分、開式：11時30分（1時間程度で終了予定）
 - 2部：文学部・社会福祉学部・文学研究科・社会福祉学研究科
開場：13時30分、開式：14時30分（1時間程度で終了予定）
2. 会 場：札幌文化芸術劇場「hitaru（ヒタル）」（札幌市中央区北1条西1丁目）
3. その他：
 - ①保護者については、1家庭あたりの出席人数を制限しない予定ですが、式直近の感染状況等により、入場制限を行う場合があります。
 - ②大学後援会主催の卒業記念祝賀会については、感染防止の観点から中止します。

スミス・ミッションセンター からのお知らせ

★チャペルコンサート

日時：12月2日（金）12：10～
場所：北星学園大学チャペル
出演：Crystal Tears
（クリスタル・ティアーズ）

★クリスマス礼拝

日時：12月23日（金）18：00～
場所：北星学園大学チャペル
メッセージ：久世そらち氏
（日本キリスト教団札幌北部教会牧師）
司式：日高嘉彦（チャブレン）

就 職 活 動 体 験 談



内 定 先 北海道セキスイハイム株式会社
文学部心理・応用コミュニケーション学科 かしわぎ 紗羽

私は3年生の7月から就職活動を開始しました。以前から興味があったブライダルアルバイトを始めたこともあり、説明会やインターンシップはブライダル業界を中心に参加しました。しかし、説明会やインターンシップを通して、私がしたい仕事はブライダル業界ではないと感じるようになり、気が付けば12月半ばでしたが、再び業界を一から探し始めることにしました。今振り返るとこの「業界探し」が就職活動の中で最も時間を費やしたと感じています。

ある日、何気なくInstagramに投稿した自分の部屋の写真に対し、友人達から「お部屋の雰囲気が好き」「自分の模様替えも手伝ってほしい」などのコメントをもらい、そこで初めて私は内装コーディネーターが得意で、何より好きなのだと気づきました。その後は家具の販売や内装コーディネーターという職種から就職先を探し始め、ハウスメーカーに出会いインテリアコーディネーターという仕事があることを知りました。それからは、インテリアコーディネーターを募集している会社の説明会に参加し、インターンシップ、そして選考と進むことが出来、最終的に内定をいただくことができました。

私は就職活動の正解が分からず、悩んで立ち止まってしまうことばかりでした。そのような時、いつも心の支えとなってくれたのはゼミの先生と家族の存在でした。私が皆さんに1つアドバイスできるとするならば、大人から沢山の情報を得て沢山の仕事に興味を持ち、そして沢山の励ましを貰ってほしいです。人生の先輩が言うのだからきっと間違いはないはずです。人と比べず、自分を信じて前に進んでみてください。必ず自分なりの正解が見つかると思います。



内 定 先 日本銀行札幌支店
社会福祉学部福祉臨床学科 み の 三野 琴絵

私は3年生から公務員講座を受講していたため、インターンシップやOB・OG訪問などは一度も行ったことがありませんでした。ひたすら勉強をする毎日の中で、本当に今考えている進路で良いか悩んでいた期間がありました。あらかじめ業界を絞って就職活動を行うことも良い方法かと思いますが、視野を広げて違う業界を見ることは、自分の興味関心がどこにあるのか、改めて気づくことが出来るきっかけにもなると思います。

市役所職員を目指していた中で就職先を日銀に決めた理由は、私が一番重視していた軸に合っていると感じたことや、面談でお話をした日銀の行員の方々と一緒に働きたいと思ったためです。就職活動を行う中で自分の考えが変わることは何度もありましたが、直接企業の方と関わる機会が増えたことで知識量も増え、自分を見つめ直すことが出来た結果だと、ポジティブに捉えるようにしました。

面接については、自分が面接官としたらどのような学生の話聞きたいか、というように、自分を客観的にみることを意識しました。また、事前に質問の回答を完璧に考えておくのではなく、面接官との会話を楽しむというスタンスで挑みました。面接は、「就活生と面接官」という関係ではあるものの、対話のなかでお互いを知ることが出来る貴重な機会ですので、事前準備をしすぎないこともポイントだと思います。

就職活動は長期戦ですが、就職支援課の方々や大学の先生などに頼ることや、家族・友達と息抜きをすることがとても大切です。納得のいく進路を決められるよう皆さんの就職活動を応援しています。



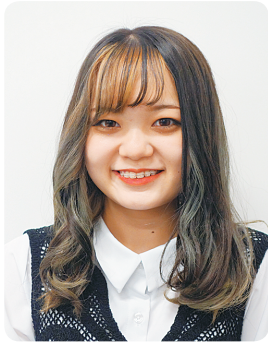
内 定 先 株式会社ほくやく
経済学部経営情報学科 さとう りょうと 佐藤 峻斗

私の就職活動は、後輩の皆さんに誇れるようなものではありませんでしたが、やって良かったと思うことを2つ紹介したいと思います。

まず一つ目が「とにかく行動する」ということです。私は3年生の10月頃から就職活動を開始しました。しかし、最初は何から始めれば良いか分かりませんでした。そのため、就職支援課での相談、就活イベント、企業説明会、インターンシップと時間を見つけて参加しました。今振り返ると、たくさん時間は費やしましたが、大切な出会いを逃さずに、行動して良かったと感じます。

二つ目が「頑張った証拠を作っておく」ということです。私は3年生で就活を考え始め、初めて自己PRや「ガクチカ」の存在を知りました。それまでアルバイトなどしかしていなかった私にとって、「大学生活の中で自分をアピールする」というのは難しいことでした。そのため私は夏休みの期間に猛勉強をして日商簿記検定2級を取得しました。就職活動をする中で、やはり努力が形として残る検定等は取っておいた方が良く感じました。アルバイトをいくら頑張っても証拠は残りません。1・2年生のうちに何かしら「武器」をつくっておくと良いと思います。

最後に、偉そうなことを述べてしまいましたが、結局は人と人との出会いやつながりだと思います。就活を共にした仲間、就職先の人事部の方々、就職支援課の方など、振り返ると助けてもらってばかりでした。後輩のみなさんも一緒に喜んでくれる味方を一人でも多く作り、最高の就活を目指してください。



内 定 先 トヨタ自動車北海道株式会社
短期大学部生活創造学科 さか 一花 坂 一花

「地元苫小牧に就職する!」というのが私の絶対的な就職活動に対する軸でした。就職活動を開始したのは1年生の2月です。インターネットを利用して苫小牧市にはどのような企業があるのかを調べるところから始めました。3月になり就活解禁され、気になった企業に訪問をし、施設内の見学や業務内容についての説明を受けました。このように企業と密接に関わりながら、エントリーシートの作成や面接の練習を重ねました。面接の練習を始めた頃は、私自身のことを聞かれたら難く答えることができるのに、企業に入ったら何をしたいかなどと聞かれると何も答えられない状態でした。危機感を抱いた私は、必死に企業のパフレットやホームページを見て勉強し、企業研究に力を入れました。企業のことを深く知ると、働きたいという気持ちがより強くなり、自分にとってプラスのことはわかりました。実際にウェブ上での面接を受けた際は、人事の方から「よく調べているね」と褒めていただき、最終面接まで進み、トヨタ自動車北海道株式会社に内定をいただくことができました。

就職活動を通して自身を見つめ直すいい機会となり、うまくいかなかった時にすぐに諦めるのではなく、どのように改善すればいいのかを考えられるようになりました。また、決して私一人の力ではなく、いつも優しく支えてくださった方々のお陰で今回内定が決まったと感じています。

4月から新社会人となりますが、一人の大人として責任をもって業務に取り組んでいきます。また、キャリアを重ね、たくさんの方々と分け隔てなく接し、より働きやすい職場環境を率先してつくっていきたくと考えています。

北星オープンユニバーシティ 春季集中講座(在学生向け)のご案内

講座名	講師名	受講料 (後援会から20%補助しています)
Word2019 (一般レベル)	富士通ラーニングメディア講師	29,480円 (通常36,850円)
Excel2019 (一般レベル)	富士通ラーニングメディア講師	29,480円 (通常36,850円)
サービス接客検定2級	青山プロダクション講師	14,400円 (通常18,000円)
秘書検定2級	青山プロダクション講師	14,400円 (通常18,000円)
3級FP技能士資格対策講座	LEC東京リーガルマインド講師	13,000円 (通常16,250円)
日商簿記3級講座	LEC東京リーガルマインド講師	13,000円 (通常16,250円)
ビジネスマナースペシャリスト	青山プロダクション講師	24,000円 (通常30,000円)
ITパスポート試験対策講座	LEC東京リーガルマインド講師	16,000円 (通常20,000円)
販売接客スペシャリスト	青山プロダクション講師	24,000円 (通常30,000円)

申込期間：2022年12月6日(火)～
2023年1月13日(金)

2023年度開講の講座について

語学系講座・資格系講座などは、次年度も募集予定です。詳細は次号の後援会だより（3月発行）以降にお知らせいたします。

問合先 社会連携課センター（C館1階 社会連携課内）
TEL 011-891-2731（代表）

※詳細は北星オープンユニバーシティホームページをご覧ください。
(右記QRコードからアクセスできます)

※予定は変更になる場合がございます。

※主な講座を記載しています。



学術出版の紹介

『人を結ぶコミュニケーション 対人関係におけるウェル・ビーイングの心理学』

学長 大坊 郁夫

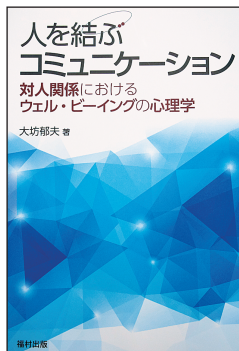
この度、拙著の出版にあたり、後援会から支援をいただきましたことに篤くお礼を申し上げます。

本書は、コミュニケーションこそが円滑な対人関係を築き、個人及び社会のウェル・ビーイングをもたらす価値のあることを、筆者の研究成果を踏まえて述べたものです。

コミュニケーションは、個人の特徴、関係、コミュニケーション状況や社会的環境と不可分の心理・社会的な複合的な事象です。この行為の役割を適切に理解し、遂行することは誰をも活かし、充実した人生を保障することにつながります。

この観点から、コミュニケーションのチャンネル概念、記号化と解読のルールや機能を検討することから始め、相手との間にある認知や行動のギャップがコミュニケーションを促進すること、相手との親しさが類似のコミュニケーション行動をもたらすこと、親密な対人関係の発展と崩壊には言語、非言語コミュニケーションの特徴があることなどをモデル化して示しました。

また、ネットワークを介したコミュニケーションは、生活の満足感などにつながるものの新たな格差を生むリスクのあることを指摘し、その解決に資する必要な研究視点を提唱しています。本年、日本社会心理学会出版特別賞を受賞しました。(福村出版(2022年3月))

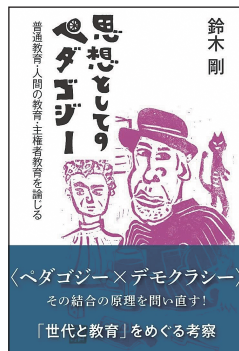


『思想としてのペダゴジー 普通教育・人間の教育・主権者教育を論じる』

文学部 教授 鈴木 剛

大学後援会にお力添えいただいたことに深く感謝申し上げます。自分の「考え」をこのようなかたちで一冊の本として刊行できたことに、大いなる喜びを感じています。

さて、この本は装丁やデザインに比して、一般読者にとっては専門的にすぎるかもしれませんが、以下のような内容を論じています。第一に、あまり教育学研究の中で究明されてこなかった「世代と教育」という切り口で、「子どもの教育とは何か」についての思想と哲学を論じていること。第二に、これもまた教育学分野で十分議論されているとは言えない「普通教育」という概念についての試論を含んでいること。第三に、最近目にする「主権者教育」論の意義と危険性を検討していること。第四にグローバル化の中で進む学力政策の変化の特徴を「コンピテンシー・ベースの学力観」への転換ととらえ、現代の公教育政策を批判していることです。後ろの二つの点は、特にわが国社会の動きでもある「新自由主義」と「改憲」動向に直接関わる教育の問題として、大いなる危機意識の下に書いたものです。前の二つを含め、教育と民主主義と平和に関わるテーマとして、それを〈ペダゴジー×デモクラシー〉と本の帯に表現しました。(学事出版(2022年3月))



北星学園大学は2022年に開学60周年を迎えました with HOKUSEI since 1962

2022年、北星学園大学は開学60周年を迎えました。既に大学HP内に開学60周年記念特設サイトをオープンし、開学60周年記念の関連イベントや、同窓生、海外協定校からのお祝いのメッセージなどを掲載しています。

コロナ禍のため、対面での記念式典などはごさいませんが、様々な取組みを企画しておりますので、詳しくは記念特設サイトをご覧ください。更新情報は大学公式Twitterでもご案内していきますので、よろしければフォローをお願いします。

開学60周年記念セミナー 中高生・学生のための頭をほぐす3つのレッスン

中学生・高校生・学生を対象としたセミナーを開催しています。第3回セミナーは、1月21日(土)に実施します。定員に余裕がある場合は一般の方もご参加いただけますので、お気軽にお申し込みください。※定員50名

- レッスン① AIと日本語を考える(終了)
レッスン② もう少し「わがまま」に生きる(終了)
レッスン③ 本を作る・本から考える
開催日: 1月21日(土)(受付中)
講師: 新明 史子氏(美術作家)

開学60周年感謝礼拝

11月1日(火)、大学チャペルにて、開学60周年感謝礼拝を行いました。日高チャプレンからのメッセージの後、開学60周年感謝の祈りを皆で捧げました。また、在学生による学歌のバイオリンとピアノ演奏がありました。



文学部英文学科1年北野花帆さん(バイオリン)と文学部英文学科1年笠原泰地さん(ピアノ)による学歌演奏



日高チャプレンのメッセージ

開学60周年
特設サイト



北星60周年



記念セミナー
申込はこちら

開学60周年記念品のご紹介

*北星オリジナルスイーツセット

江別市出身の安孫子シェフが地元の素材にこだわったお菓子を提供している清田区の洋菓子店「ドルチェヴィータ」さんのご協力で、北星オリジナルスイーツセットができました。本学の経営情報学科 鈴木克典ゼミと共同で開発した「白いカステラ」を含む豪華なスイーツセットです。



*北星オリジナルスパークリングワイン

岩見沢市栗沢町にある「10R(トアール)ワイナリー」。北海道のワインの歴史を切り開いたブルース・ガットラウ氏の名は、ワイン愛好家なら知らない人はいない程。今回、開学60周年を記念して、きらめく北星の「星」をイメージしたスパークリングワインを、本学のために醸造していただくことになりました。長い時間と丁寧な手仕事が生み出す、のびやかな酸味と上品なコク、涼やかな色と奥深い味わいが特徴です。

開学60周年の今年収穫したぶどうから作るワインに、学生がデザインする記念ラベルを付けた、オリジナルワインを2024年春頃にお届けする予定です。

*記念品は、記念募金の返礼品としてお届けします

詳しくは、開学60周年特設サイトをご確認ください。

大学公式Twitter



@HokuseiGakuen



ブルース氏(左)のブドウ畑にて
中央2名: 学生広報委員 右: 大坊学長

全国大会報告

準硬式野球部

社会福祉学部福祉計画学科 守田 詞音

8月22日から香川県で行われた、文部科学大臣第74回全日本準硬式野球選手権大会に北海道代表として出場してきました。6月13日から18日に円山球場で行われた、北海道1部リーグ戦で2位になり、2年連続で全国大会出場を決めました。全国大会では同志社大学と対戦し、10対0で敗北し二回戦敗退となりました。今年こそチームの持ち味である打撃を生かしたいと大会に挑みましたが、相手チームのレベルが高く、全国大会初勝利とはなりませんでした。これからは2年連続で全国大会に出場できたことに自信を持ち、これまでの経験を生かし、来年はチームの目標である全国大会出場と全国大会初勝利を達成できるよう、日々練習に励みたいと思います。

今年はチーム内での新型コロナウイルスの感染者増加により、思うように練習できないことや全国大会に行けない人もいました。そのなかでも、練習する機会を与えてくださった大学関係者の方々や部活動を応援してくださる後援会の方々にたくさん支えていただきました。ありがとうございます。引き続き準硬式野球部の応援をよろしくお願いします。



試合後の集合写真 レクザムスタジアムにて

硬式庭球部

文学部英文学科 松原 つぐみ

8月11日に三重県四日市市で行われた、全日本学生テニス選手権大会に女子ダブルスの北海道代表として出場してきました。5月に行われた北海道予選では3位となり、全国大会出場という目標を達成することができました。しかし、全国大会では会場の独特の雰囲気に取り込まれ自分たちの実力を発揮することができず、予選1回戦敗退という悔しい結果となりました。

会場では実力のある選手の試合を見ることができ、とても勉強になりました。冬に雪が積もる北海道とは違い、本州の選手たちは一年中屋外のコートで練習やトレーニングに励み、全国大会で活躍することを目指してきていると思います。そのような選手たちに勝つためには、限られた時間を有効活用し質の高い練習を心がけて行う必要があると感じました。来年度の大会に向けて、高い目標をもって普段の練習に励もうと思います。

昨年度までコロナ禍で部活動ができない状況でしたが、今年度は感染予防対策を行いながら、部活動や大会が再開されています。これからも日々の部活動を支援して下さっている後援会の皆様や大学関係者の皆様への感謝を忘れず、より良い結果を報告できるよう精進していきます。ありがとうございました。



試合中の様子

星学祭を終えて

第61回大学祭実行委員会 委員長 齋藤 健太

今年度の星学祭を無事に終えることができたことを嬉しく思います。ありがとうございます。3年ぶりに対面での星学祭を開催できることになり、楽しみ半分、不安半分で準備を始めました。分からないことが多く、引き継ぎがうまくできない部分もありましたが、2年前、3年前の先輩方にも手伝っていただき、みんなで協力しながら準備をしました。当日は天気にも恵まれて、たくさんの来場者の方で賑わい、昨年のオンライン大学祭とは全く違う賑やかな雰囲気を味わうことができました。私たち実行委員も慌ただしくも、とても楽しむことができました。

本番まで大変な部分もたくさんありましたが、最後まで仕事をやり遂げた委員のみんなをとっても頼もしく誇りに思います。星学祭は終了しましたが、大学祭実行委員会の活動は続きます。星学祭の反省点など引き継ぎを残し、来年の星学祭も盛り上げていきたいと思っています。

最後に、様々なイベント、模擬店、星学祭を作るために関わってくださった皆様のおかげで今回の星学祭は成功することができました。ご協力いただき、一緒に星学祭を盛り上げていただきありがとうございました。



2年ぶりに海外研修・交換留学を再開しました！

2022年度夏休み、大学及び短期大学部の23名が北米、イギリス、オセアニアなどでの研修に参加しました。9月からは短期大学部の17名が12月までカナダ、オーストラリアに短期留学中です。

大学の交換留学も再開です。ルイス&クラーク大学、ウィスコンシン大学ミルウォーキー校（アメリカ）、セント・トーマス大学（カナダ）、東海大学（台湾）に9名が出発し、各地で元気に留学生活を送っています。現在は2023年の春にアメリカ、韓国、台湾に派遣予定の3名が準備を進めており、また、2023年秋派遣留学生の選考をしているところです。

受入留学生は、ジュニアータ大学、セント・オラフ大学、ウィスコンシン大学ミルウォーキー校（アメリカ）、セントラルランカシャー大学（イギリス）、マラナタクリスチャン大学（インドネシア）、東海大学（台湾）、韓国カトリック大学（韓国）から18名を迎えました。HUITやEASCOM、バディの学生たちのサポートですっかり大学生活に馴染んでいます。大学のガイドラインに基づき、感染対策を講じながら国際交流の各種イベントを実施していきます。

国際教育課 高橋 麻里子

※HUIT：国際ラウンジ学生チーム（ヒュイット、Hokusei Gakuen University International Team）
※EASCOM：East Asia Student Communication Program 学生委員会



2022年秋派遣生



2022年秋受入留学生

北星学園大学教育振興寄付金ご芳名

募金のご協力に深く感謝申し上げます。 2022年7月1日から2022年10月31日まで（敬称略・順不同）									
塩崎 和憲	黒田 恭子	平田 真理	五郎部 典子	塩崎 和憲	黒田 恭子	平田 真理	五郎部 典子	塩崎 和憲	黒田 恭子
山田 早苗	佐藤 宏和	米田 幸子	高橋 章	山田 早苗	佐藤 宏和	米田 幸子	高橋 章	山田 早苗	佐藤 宏和
小林 正幸	山崎 裕子	北城 泰典	今川 民雄	小林 正幸	山崎 裕子	北城 泰典	今川 民雄	小林 正幸	山崎 裕子
深谷 淳良	小山 知子	毛利 彰子	今堀 浩	深谷 淳良	小山 知子	毛利 彰子	今堀 浩	深谷 淳良	小山 知子
大西 ルビー	松井 陽子	野村 誠	山口 博教	大西 ルビー	松井 陽子	野村 誠	山口 博教	大西 ルビー	松井 陽子
中田 健	松田 浩治	野田 宏	酒井 玲子	中田 健	松田 浩治	野田 宏	酒井 玲子	中田 健	松田 浩治
長谷川 浩二	上野 祥子	柳沢 聡	加藤 研吾	長谷川 浩二	上野 祥子	柳沢 聡	加藤 研吾	長谷川 浩二	上野 祥子
田沼 英俊	深澤 秀則	廣瀬 慶治	大庭 幸生	田沼 英俊	深澤 秀則	廣瀬 慶治	大庭 幸生	田沼 英俊	深澤 秀則
日下 健治	真下 由里子	高橋 早苗	田村 信一	日下 健治	真下 由里子	高橋 早苗	田村 信一	日下 健治	真下 由里子
本間 明夫	西川 美恵子	高橋 智子	田邊 等	本間 明夫	西川 美恵子	高橋 智子	田邊 等	本間 明夫	西川 美恵子
木下 潤	斉藤 やよい	加藤 京子	島田 桂子	木下 潤	斉藤 やよい	加藤 京子	島田 桂子	木下 潤	斉藤 やよい
木下 美穂	赤堀 奈奈	高久 裕子	古川 敬康	木下 美穂	赤堀 奈奈	高久 裕子	古川 敬康	木下 美穂	赤堀 奈奈
吉田 薫	村上 上	佐々木 浩子	大坊 郁夫	吉田 薫	村上 上	佐々木 浩子	大坊 郁夫	吉田 薫	村上 上
羽毛田 常治	大島 泉	北星学園女子中学	北川 健一	羽毛田 常治	大島 泉	北星学園女子中学	北川 健一	羽毛田 常治	大島 泉
河本 桂子	中山 真理子	高等学校同窓会	株式会社 北央商事	河本 桂子	中山 真理子	高等学校同窓会	株式会社 北央商事	河本 桂子	中山 真理子
宮川 良一	朝倉 美恵子	北星学園大学同窓会	ビルドプロテック株式会社	宮川 良一	朝倉 美恵子	北星学園大学同窓会	ビルドプロテック株式会社	宮川 良一	朝倉 美恵子
宮本 真理子	坪池 栄一	函館支部		宮本 真理子	坪池 栄一	函館支部		宮本 真理子	坪池 栄一
近藤 総子	田尻 勝敏	永井 信夫		近藤 総子	田尻 勝敏	永井 信夫		近藤 総子	田尻 勝敏
後藤 和夫	藤松 俊子	大津 忠行		後藤 和夫	藤松 俊子	大津 忠行		後藤 和夫	藤松 俊子
工藤 みゆき	樋口 良子	河野 和枝		工藤 みゆき	樋口 良子	河野 和枝		工藤 みゆき	樋口 良子
高橋 龍	樋渡 喜久雄	吉田 美智子		高橋 龍	樋渡 喜久雄	吉田 美智子		高橋 龍	樋渡 喜久雄

※ご芳名の掲載は、本学へ入金された日で集計しております。
（インターネットからクレジット決済でご寄付をされた場合、通常1～2か月程度を要します。10月にクレジット決済にてご寄付いただいた方については、次号での掲載となります）
※寄付者様が法人の場合、寄付金の全額を損金として算入することが認められている受取指指定寄付金としてご寄付いただくことができます。
お申込みをご検討の場合は、募金事務局（donation@hokusei.ac.jp）までご連絡ください。

あとがき

今年度は3年ぶりに対面での後援会地区別父母懇談会を開催し、全地区無事に終了いたしました。多くの方々にご参加いただき大変嬉しく思っております。皆様よいお年をお迎えください。
（後援会事務局 西藤・石山）